

2023 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 看護学科 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|--|---------------------------|-----------------|--|------------|---|---------------|
| 科 目 名 | 成人援助論Ⅳ(がん看護・終末期看護) | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 2年 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | 2年生教室 |
| 担 当 教 員 | 三浦 純子 衣笠久美子 山根 綾香 中村裕子 | 実務経験と その関連資格 | 医療施設にて看護師として勤務していた。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 人間の生と死について学び、生命への畏敬、人間の尊厳について考えるとともに、日本人の死生観についても概観する。人生の終末を迎える人とその家族に対して、その人らしい悔いのない人生をおくってもらうためのケアについて学修するとともに、遺族へのグリーフケアについても学修する。また、人生最後の時を迎える人の看取りのケア、エンゼルメイクについても学ぶ。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 定期試験 100% | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 成人看護学 がん看護(南江堂) 成人看護学 エンドオブライフケア(南江堂) 国民衛生の動向(厚生労働省) | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行うこと。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 成人期の発達段階や家族の思いを汲み取り、臨地実習につながるような学びにしましょう。 | | | | | | |
| 授業の 方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 「がん看護」とは何かについて理解できる | 教科書、配布資料など | 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) | |
| | | 各コマにおける授業予定 | がん死亡率の動向およびがん治療が人々に及ぼす影響について学ぶ | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 「がん看護」とは何かについて理解できる | 教科書、配布資料など | 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 日本におけるがん政策の流れについて、がん患者の特徴とがん患者の家族が抱える課題を学ぶ | | | |
| 第3回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 緩和ケアの基本的な考え方を理解できる | 教科書、配布資料など | 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 緩和ケアの実際を学ぶ①日常生活を支えるケア/意思決定を支えるケア | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 緩和ケアの基本的な考え方を理解できる | 教科書、配布資料など | 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 緩和ケアの実際を学ぶ②「苦痛の緩和について」 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 緩和ケアの基本的な考え方を理解できる | 教科書、配布資料など | 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 緩和ケアの実際を学ぶ③「副作用や機能障害について」 | | | |

| 授業の方法 | 内 容 | | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|-----------------------|-----------------------------|---|
| 第6回 | 講義形式 授業を通じての到達目標 | エンドオブライフケアを支える看護が理解できる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 人生最期の時を支える看護を学ぶ/全人的苦痛とは | |
| 第7回 | 講義形式 授業を通じての到達目標 | 看取りのケアを理解できる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 看取りケア:中村 | |
| 第8回 | 演習実習形式 授業を通じての到達目標 | 看取りケアができる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 看取りの援助:中村 | |
| 第9回 | 講義実習形式 授業を通じての到達目標 | 事例で終末期の看護を考えることができる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | がんになった人の気持ちに寄り添うとは:三浦 | |
| 第10回 | 講義実習形式 授業を通じての到達目標 | 事例で終末期の看護を考えることができる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 死生観、アドバンスケアプランニングについて学ぶ①:三浦 | |
| 第11回 | 講義実習形式 授業を通じての到達目標 | 事例で終末期の看護を考えることができる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 死生観、アドバンスケアプランニングについて学ぶ②:三浦 | |
| 第12回 | 講義形式 授業を通じての到達目標 | 事例で終末期の看護を考えることができる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | がんの患者の家族看護について学ぶ:三浦 | |
| 第13回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | がん患者の化学療法、放射線療法について理解できる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 放射線治療とは何かについて学ぶ①:三浦 | |
| 第14回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | がん患者の化学療法、放射線療法について理解できる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 放射線被ばく、防護技術について学ぶ②:三浦 | |
| 第15回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | がん患者、終末期の看護技術が理解できる | 教科書、配布資料など 事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | まとめ:三浦 | |